



# ほけんだより 6月

平成29年6月1日(木) みしま中央保育園 園長 岩本 久美子  
担当 五井

新しいクラスにも慣れ、朝から「おはよう！」と元気な声が響き渡っています。運動会に向けて、応援や競技に一生懸命取り組んでいます。未満児の子ども達も「がんばれ-」とエールを送っています。

さて、6月になると雨ばかりのじめじめした日々が続きます。天候も変わりやすく体調も崩しやすいので十分にご注意下さい。水分補給・こまめな着替えをし、体協管理をしっかり行っていきたいと思います。

また、6月21日は夏至。夏の暑さに備えて、食事や睡眠を十分に摂り体調を整えましょう。

## ◇定期接種について◇

ワクチンの種類	予防する病気	最適な接種時期と回数
BCG	結核	生後3ヵ月以上6ヵ月未満に1回
DPT-IPV (4種混合)	ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヵ月から12ヵ月に3回(3~8週間の間隔をあける)、3回目終了から12ヵ月~18ヵ月の間に追加接種1回
MR (麻疹、風疹混合)	麻疹、風疹	生後12ヵ月~24ヵ月未満の間に1回、5~6歳(小学校入学前、年長の間)の間に1回
日本脳炎	日本脳炎	I期: 生後6ヵ月から7歳半未満で3回(3~4歳を標準年齢とし、1~4週間の間隔をあける) II期: 9歳中に1回



予防接種は、早めに計画を立てて体調の良いときに接種しましょう。5歳児さんは、MRワクチンの接種を忘れずに受けましょう！

毎月、身体測定当日に成長の記録をお渡しします。右欄に予防接種の期日を記入する欄がありますので、記録として書いていただきたいと思います。

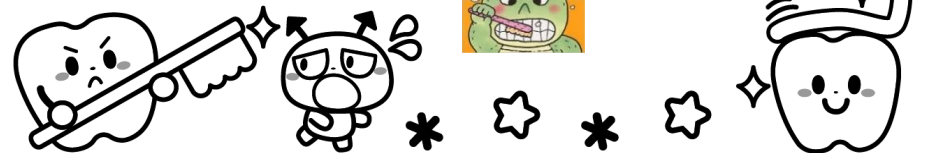


## ◇歯の衛生週間◇

6月4日~6月10日を歯の衛生週間といい、歯や口の健康を見直す1週間です。6月(む)4日(し)と読むことから虫歯予防デーとしていたのが始まりです。乳歯は虫歯になりやすく、進行も早いと言われています。大人になっても良い歯でいられるように、乳歯のときから歯磨きの習慣をつけましょう！ご家庭での仕上げ磨きも大切です。仕上げ磨きは子どもにとって嬉しいスキンシップの時間になることでしょう。

## ◇絵本の紹介◇

- ・ノントンはみがきはーみー
- ・きらきは・は・歯
- ・はみがきあそび



## ◇6月身体測定◇

0・1・2歳児・・・6月6日(火)

3・4・5歳児・・・6月5日(月)



## 園での怪我の対応(通院の手順)

園で生じた怪我は、軽度・重度に関わらず受診させていただきます。これは大切な命を預からせていただいている以上、保護者の方がご心配なことがない様に、必ずお医者様の診断をいただく為です。受診点数が500点未満の場合も、園から受診代をお支払いしますのでご安心ください。(現状としては、転んだことでの歯のぐらつき、扉で指を挟んでしまった、ぶつかって目の脇を切ってしまったなどの怪我で受診しております)

園内の怪我で通院をさせていただく場合・・・

### ◎連絡

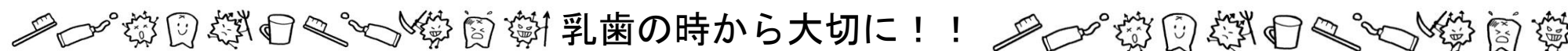
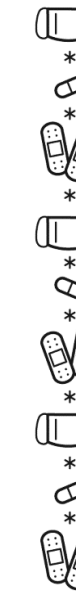
保護者の方に連絡をさせていただき、状況説明とともに一緒に受診できるかどうか確認させていただきます。お仕事上難しい場合は、職員のみで受診させて

### ◎お支払い

病院でのお支払いは、スポーツ振興センターに加入していただいているので、受給者証を使わず保険証での支払いをお願いいたします。ご負担をおかけしますが、よろしくお願ひ

### ◎保険

受診点数が500点以上の場合、スポーツ振興センターの方へ、保険料の申請を行わせていただきます。保険がおりるのに、1、2ヶ月ほどお時間がかかりますので、ご



## 乳歯が大切な理由①！！

虫歯になったら永久歯に影響します

乳歯の下では、もう永久歯の準備が始まっています。もし、虫歯があると・・・

- ・歯並びが乱れ、永久歯が生えてくるところが狭くなってしまいます。
- ・乳歯のすぐ下に生えてきている永久歯を傷つけてしまい可能性があります。

## 乳歯が大切な理由③！！

口の健康習慣を身につける時期です

歯磨きなど、口の中の健康を守る習慣を身につける時期です。健康習慣が身につけていないと・・・

- ・虫歯や歯周病にかかりやすくなります。
- ・あとになって習慣を変えるのは、簡単ではありません。



## 歯科検診 があります

平成29年6月13日(火) 9:30~

対象: 全園児

当日は、しっかりと朝食を食べ、歯を磨いてから登園してください。

欠席された場合は、保護者様の責任において、後日和田歯科にて検診を受けていただきます。欠席される方はご連絡下さい。

## 乳歯が大切な理由②！！

美味しく味わい、栄養をとるために必要です

食べ物を消化し、栄養を吸収するとともに、美味しさを味わうためによく噛んで食べることが大切です。

もし、虫歯があると・・・

- ・食べ物をしっかり噛むことができません。
- ・食べることが嫌いになってしまう場合も



## よくかんで食べよう



食べ物をよく噛んで食べると、あごの骨や筋肉が発達し、歯並びもきれいになります。また、脳の血の巡りが増え、脳細胞の発達にいい効果があると考えられています。